

令和8年度 畜産研究所 酪農研究部 試験研究・事業概要

試験研究課題	研究期間	研究概要	区分	共同研究機関
ドローンを活用した飼料作物の精密管理による省力化と自給飼料生産力向上の実証研究	R8～R12	自給飼料の安定生産と省力的管理技術の確立に向け、ドローン等を活用した生育ムラの可視化と可変施肥による資材投入の効果と最適化について技術確立を目指す。	食料確保・生産力向上プロ	(一般社団法人) 岐阜県農畜産公社 東濃牧場
暑熱耐性ホルスタインの生産に関する研究－胚ゲノム選抜による生産とAIを用いた評価－	R6～R10	暑熱耐性遺伝子を持つホルスタイン種を胚ゲノム選抜法により効率的に生産し、AIを活用した胃内留置型センサーにより活動データを収集して日本型気候への適応性を明らかにする。	革新的経営環境強化プロ	つくば遺伝子研究所 太平洋工業株式会社
幹細胞由来因子を活用したウシ臨床繁殖学の展開－繁殖効率向上と乳房炎に関する臨床研究－	R7～R11	重大疾病（繁殖障害及び乳房炎）に対する幹細胞由来因子を用いた治療法開発のため、これまでの成果に基づいた精子・受精卵の臨床評価と乳腺上皮細胞による基礎評価を実施する。	重点	岐阜大学、名古屋大学 他
飼料用稲の利用拡大に向けた早期刈り取りに関する研究	R7～R9	黄熟期より早期に刈り取ることで生じる栄養成分の変化や発酵品質に及ぼす影響を調査し、早期刈り取りの稲WCSの利用性について検討する。	地域密着	イビデン株式会社
乳用未経産牛における経膈採卵技術の開発研究	R6～R8	乳用未経産牛での経膈採卵において体外胚生産法により採卵数を高める技術を検討し乳用牛での改良スピードの向上を図る。	地域密着	

事業名	開始年	事業概要
家畜性別別胚供給事業	H20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内の高能力乳用牛から採取し、雌雄判別した雌胚及び性選別された雌精液を利用して生産した体内胚・体外胚を譲渡する。（60胚/年） ・ 県内農家の乳用牛から採取された牛胚を性別別する。
奨励品種指定試験 ～自給飼料生産・利用拡大推進事業～	H8	自給飼料の生産性向上を図るには、地域の自然条件や利用目的に適応した優良な品種を利用することが極めて重要である。岐阜県下において、普及を促進する必要があると認められる品種の適応性を調査し、県奨励品種選定の基礎資料とする。今年度はトウモロコシ7品種の比較試験を実施する。